

6月13日(月)から国民健康保険料の納付通知書を発送

未就学児の均等割が軽減されます

子育て世帯の負担を軽減

令和4年度の国民健康保険料納付通知書を、6月13日(月)から世帯主宛てに順次発送します。国民健康保険料は、加入者の所得や同居する人数などに応じて世帯単位で納めます。今年度分から子育て世帯の負担軽減を図るため、小学校入学前の



パソコンやスマホで、簡単に保険料を計算することができます

子どもにかかる保険料を軽減。医療保険分2万7200円と、後期高齢者支援金等分7500円の合計3万4700円が、2分の1に軽減されます。所得が少ない世帯への保険料軽減措置、保険料率は変更ありません。年間保険料の上限額が引き上げられます。

クオカードをプレゼント

保険料の納付は、納付書や口座振替、年金からの天引きがあります。9月30日(金)までに新規で口座振替を申し込むと、先着で2000人にクオカード5000円分をプレゼントします。
健康保険課 (0942・30・9030、FAX 0942・30・9751)

所有する土地の適正管理を

年に数回は草刈りや樹木の枝切りを

近所トラブルの原因に

所有する土地が、適正に管理されず雑草や樹木が生い茂り、周りにさまざまな悪影響を与えているという相談が増えています。雑草や樹木が通行を妨げたり、近隣に損害を与えたりする害虫が発生する、野生動物が住み着く、異臭の発生など衛生面の悪化を招く



生い茂った雑草や樹木は、治安の悪化にもつながります

景観が悪化して不法投棄や治安の悪化につながる
火災など災害リスクが高まる
所有する土地が、周囲に迷惑を掛けないように、年に数回は、草刈りや樹木の枝切りを行うなど適正に管理してください。自身で管理ができない場合は、代行してもらうのも一つの方法です。

久留米市シルバー人材センターは、空き家などの見回り、除草、樹木の枝切りなどの業務を請け負います。

「シルバー人材センター」0942・355229、FAX 0942・355974
環境保全課 (0942・30・9043、FAX 0942・30・9715)

就職氷河期世代の就労支援

まずは職場体験から

市は、本庁舎2階の筑後若者サポートステーションと協働して、就職氷河期世代の就労支援をしています。30歳代半ばから40歳代後半の人は、雇用環境が厳しい時期に卒業した世代です。正社員になれなかったり、希望する職に就けなかったりした人が多くいます。本人が自らの適性を知り、就労への不安を取り除くため、企業での職業体験を支援しています。参加者には、交通費を含めた日当を支給します。

気軽に就労相談を

家族が履歴書を持参して、就労相談に来ることもあります。いきなり仕事に就くのは本人にとってかなりの負担です。まずは、職場体験から始めることを勧めています。体験後も一緒に目標を話したり、久留米市ジョブプラザと連携して、仕事の紹介などもしたりしています。働くことになかなか一歩を踏み出せなかった人は、まずは気軽に相談してください。



筑後若者サポートステーション 藤井幸恵さん

■給付内容 職場体験が1日4時間までの場合は2000円、4時間を超える場合は3000円。最大5日分を支給します。
労働課 (0942・30・9046、FAX 0942・30・907)

知る／見る／考える 私たちの劇場シリーズ

若手演出家の作品をシリーズで

久留米シティプラザは、ジェンダーや性の多様性など、現代社会が抱える課題を演劇で表現する「知る／見る／考える 私たちの劇場シリーズ」を開催します。若手アーティスト2人が、独自の表現方法で、世の中の当たり前や違和感を問いかける作品です。

市原佐都子「妖精の問題デラックス」

現代の日本社会で見えないことや、見えないことにされている差別や偏見を、バンド演奏や漫才、歌、ダンスなどでユーモラスに表現します。開演日時 7月2日(土) 17時30分、3日(日)13時30分

村上拓也「Pamilya」
フィリピンから来日した介護士が施設の日常を再現。誰もが無関係でない支える、支えられること



「妖精の問題デラックス」撮影：中谷利明



「Pamilya」撮影：富永亜紀子

の本質を問います。開演日時 12月17日(土)18時、18日(日)15時
チケットの取り扱いには、シティプラザWEB、シティプラザ2階総合受付
久留米シティプラザ (0942・36・3000、FAX 0942・36・3087)

